

No.	実施大学	授業科目名	担当教員	単位数	開講区分	曜日	予定回数	時間	実施場所	定員
44	東京造形大学	インダストリアルデザインB	中林 鉄太郎 造形学部デザイン学科 教授 井関 大介 造形学部デザイン学科 准教授	2	後期	金	14	9:00~10:40	東京造形大学 1-101 教室	10名

【到達目標】

- ・ ID における素材開発の現状や製品開発について説明できる。
- ・ 社会の中での ID の役割と意味について説明できる。

【授業の概要】

インダストリアルデザイン（以下 ID）B は、「ID とは何か」を考察するための概論である。ID の重要な要素である、「形作ること」と「実現すること」に焦点を絞りながら、ID の専門領域を技術論的側面から概観する。具体的な商品企画と製品開発の事例を参照しつつ、ものづくりの実際に迫る。前半は、実際にデザインを実現するための素材や構造、加工技術など、主に生産技術と ID の関係について理解を深める。後半は、インダストリアルデザインの社会的役割について考察する。

【授業内容】

1. 概要説明・はじめに
2. 日本の歴史から「ID」とは何かを考える
3. 素材と加工技術とデザインの関係について
4. 商品企画と製品開発の実例紹介 01
5. 商品企画と製品開発の実例紹介 02
6. 商品企画と製品開発の実例紹介 03
7. まとめ
8. インダストリアルデザインにおける形態の役割について考える
9. 社会とのかかわりの中で形の文化的意味について考える
10. 人とのかかわりの中で形の機能的意味について考える
11. 社会の価値観の変化とともに移り変わる美意識について考える
12. インダストリアルデザインの社会的役割について
13. これからの社会とインダストリアルデザイン
14. まとめ

【成績評価方法】

全ての授業の出席を前提とするが、授業回数の 1/3 を超えて欠席した場合は、課題提出の資格がない。受講態度（50%）、提出物（50%）を基準に総合的に評価する。

【教科書】

授業内で適宜配布する。

【参考書、教材等】

授業内で適宜紹介する。

※ この授業は、9/8（金）が初回です。